

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20 (11)	コロナ禍で、ご家族や馴染みの人や場所と関わる機会が少なくなっていた。	家族様との交流の機会や馴染みの人・場所への関係を深める。	・家族様に施設行事への参加の機会を設ける ・馴染みの場所への外出の機会を設ける	12ヶ月
2	2	コロナ禍で、積極的に地域の方との交流が図れていなかった。	地域交流の機会を増やし、地域に開放し地域資源のひとつとしての役割を担う。	・利用者様のオレンジカフェへの参加の機会を設ける ・地域の方へ施設行事や体操への参加を募る	12ヶ月
3	35 (17)	定例の総合訓練の実施はできているが、地域の消防署の立ち合いが出来ず、避難方法の助言・指導を受けれる機会がない。	消防員立ち合いにて避難訓練を実施し、助言・指導いただき正しい避難方法を身につける。	避難訓練スケジュールを消防署と調整し、消防員の立ち合いの機会を作る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。